

天塩川（上流）水系流域治水プロジェクト【最終取りまとめ】（案）

～流路延長200kmを超える長大な天塩川の市街地を洪水から郷土を守る治水対策を推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、天塩川水系においても、北海道の生産力の中核を担う上川圏域の田んぼの貯留機能を活用した流出抑制対策やハザードマップの利用促進（まるごとまちごとHM、3DHM、HM空白地の対応）等の事前防災対策を進める必要がある。国管理区間においては、天塩川流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和56年8月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。

■洪水をできるだけ防ぐ・減らすための対策

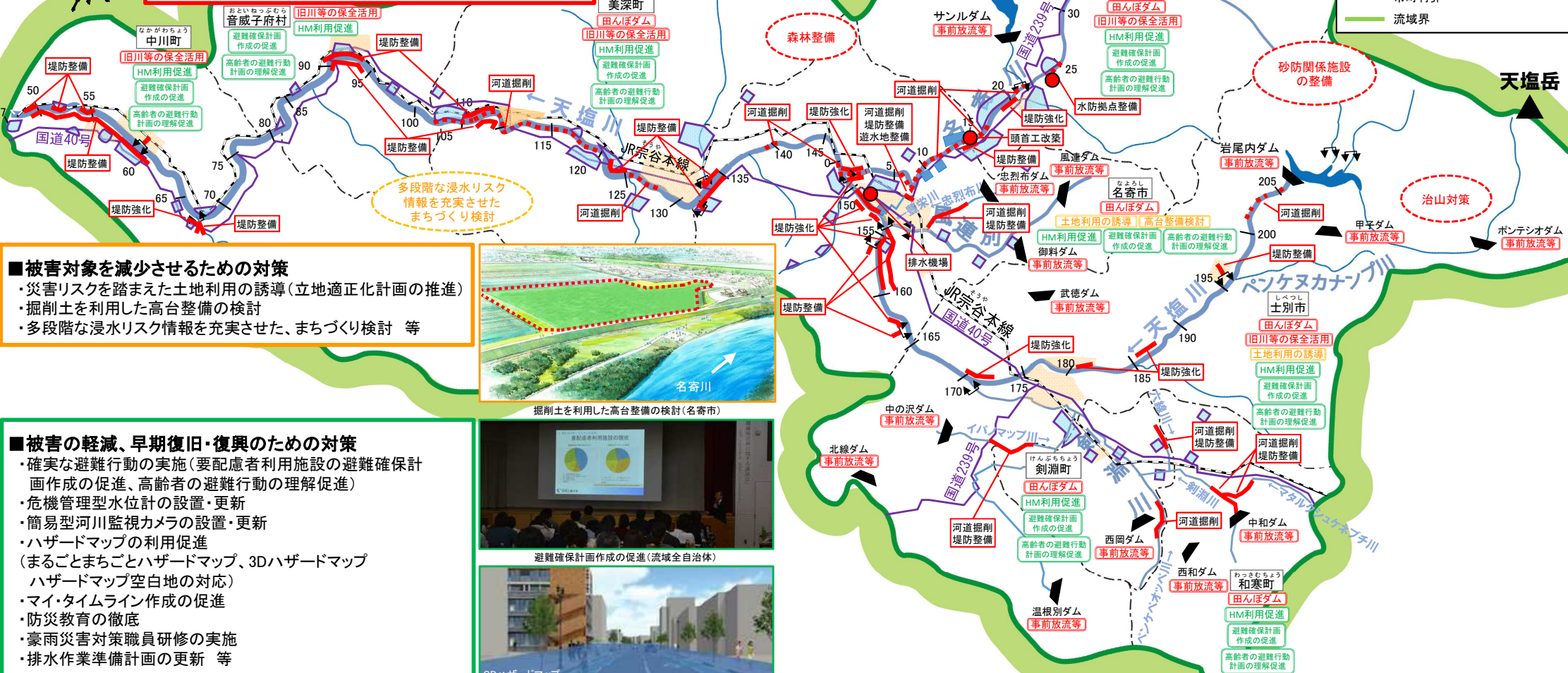
- ・河道掘削、堤防整備、頭首工改築、遊水地整備
- ・砂防関係施設の整備
- ・治山対策
- ・森林整備
- ・利水ダム等14ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、北海道、市町村、電力会社、土地改良区など）
- ・流域の雨水貯留機能の向上（田んぼダム、旧川等の保全活用、自然地の保全、農地の整備）等



田んぼの雨水貯留機能を活用した洪水氾濫対策（旭川開発開発建設部、上川総合振興局、和寒町等）
天塩川上流の市街地を守る河道掘削（旭川開発開発建設部、上川総合振興局）

凡例

- 浸水範囲(S56.8洪水実績)
- 市街地
- 大臣管理区間
- 堤防整備・堤防強化
- 河道掘削
- 頭首工改築・水防拠点・排水機場
- 市町村界
- 流域界



■被害対象を減少させるための対策

- ・災害リスクを踏まえた土地利用の誘導（立地適正化計画の推進）
- ・掘削土を利用した高台整備の検討
- ・多段階な浸水リスク情報を充実させた、まちづくり検討 等



掘削土を利用した高台整備の検討（名寄市）

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・確実な避難行動の実施（要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、高齢者の避難行動の理解促進）
- ・危機管理型水位計の設置・更新
- ・簡易型河川監視カメラの設置・更新
- ・ハザードマップの利用促進（まるごとまちごとハザードマップ、3Dハザードマップ、ハザードマップ空白地の対応）
- ・マイ・タイムライン作成の促進
- ・防災教育の徹底
- ・豪雨災害対策職員研修の実施
- ・排水作業準備計画の更新 等



避難確保計画作成の促進（流域全自治体）



3Dハザードマップ
ハザードマップの利用促進（名寄市）

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

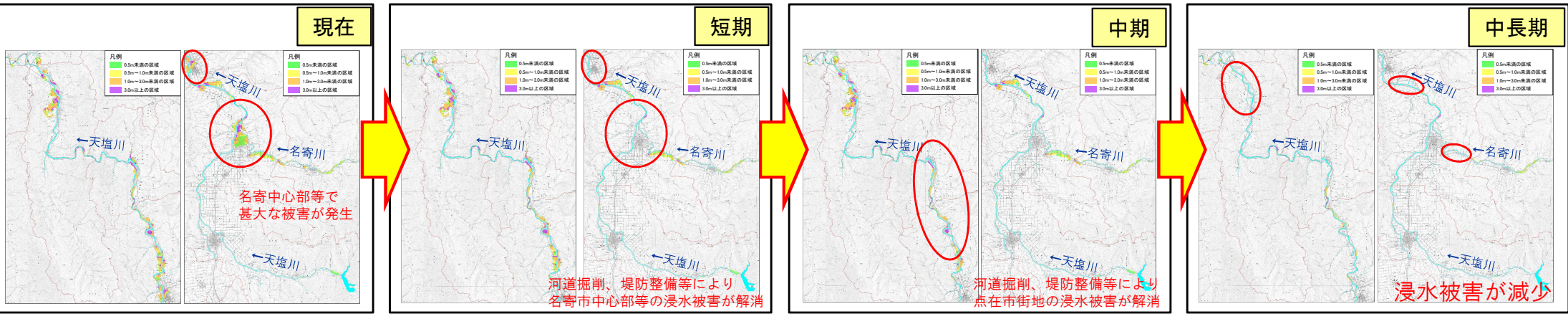
天塩川（上流）水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～流路延長200kmを超える長大な天塩川の市街地を洪水から郷土を守る治水対策を推進～

- 天塩川（上流）では、天塩川上の特徴である田んぼダムによる雨水貯留機能の効果を踏まえ、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、道、市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
- 【短期】名寄市街地等での重大災害の発生を未然に防ぐため、水位低下を目的とした河道掘削、堤防整備等を主に実施するとともに、農地の整備と田んぼダムの連携による流出抑制対策、掘削土を利用した高台整備の検討及びハザードマップの利用促進（まるごとまちごとHM、HM空白地の対応）等を実施。
- 【中期】点在市街地の洪水氾濫を未然に防ぐための河道掘削及び堤防整備の継続実施、さらに内水被害軽減のための排水機場改築等を実施するとともにハザードマップの利用促進（3DHM）等を実施予定。
- 【中長期】点在市街地の洪水氾濫を未然に防ぐため、河道掘削及び堰改築、堤防整備等を実施し、被害の軽減、早期復旧・復興のための対策を引き続き実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	名寄市街地等を守る河道掘削、堤防整備等	旭川開発建設部 上川総合振興局	天塩川中流部、名寄川下流部		
	著しく治水安全度の低い点在市街地を洪水被害から守る河道掘削、堤防整備等	旭川開発建設部 上川総合振興局	天塩川中流部		
	点在市街地を洪水被害から守る河道掘削及び堰改築、堤防整備等	旭川開発建設部 上川総合振興局	天塩川下流・上流部、名寄川中流部		
	市街地を土石流から守る土砂災害対策	上川総合振興局	砂防施設の整備 治山施設等の整備		
	山地災害から流域を守る治山対策	上川北部森林管理署 上川総合振興局			
	森林の水資源涵養機能の維持・向上のための森林整備	上川北部森林管理署 旭川総合振興局 森林整備センター 流域全自治体 等	植栽・間伐などの 森林整備を実施		
	河川への流出を抑制する雨水貯留機能の向上	旭川開発建設部 上川総合振興局 和寒町、音威子府村 等	田んぼダムの広範（関係機関） 田んぼダムの拡大（流域全自治体） 農地の整備と田んぼダムの連携 旧川等の安全活用（土別市、下川町、美深町、音威子府村、中川町）		
被害対象を減少させるための対策	災害リスクを踏まえた土地利用の誘導（立地適正化計画の推進）	土別市 等	計画策定時、更新時の見直しを実施		
	掘削土を利用した高台整備の検討	名寄市	有効な対策の検討（名寄市）		
	多段階な浸水リスク情報を充実させた、まちづくり検討	旭川開発建設部 流域全自治体	多段階な浸水リスクの提供（旭川開発建設部） 情報の有効活用（流域全自治体） まちづくり検討（流域全自治体）		
			避難確保計画作成の促進（流域全自治体） 高齢者の避難行動計画の理解促進（流域全自治体）		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	確実な避難行動の実施	旭川開発建設部 流域全自治体			
	ハザードマップの利用促進	流域全自治体	まるごとまちごとハザードマップの整備（土別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村） 3Dハザードマップの作成（名寄市） ハザードマップ空白地の対応（流域全自治体）		
	氾濫水を早期に排水するための対策	流域全自治体	排水作業準備計画更新（流域全自治体）		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進



※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

※直轄管理区間において、昭和56年8月洪水と同規模の洪水が発生した場合に氾濫ブロックで被害最大となる1箇所を破堤させた場合の氾濫想定範囲

天塩川（上流）水系流域治水プロジェクト【参考資料】

～流路延長200kmを超える長大な天塩川の市街地を洪水から郷土を守る治水対策を推進～

利水ダム等14ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
 (関係者:国、北海道、市町村、電力会社、土地改良区など)



岩尾内ダム
 (旭川開発建設部、上川総合振興局、
 士別市、てしおがわ土地改良区)



サンルダム
 (旭川開発建設部、名寄市、下川町、
 ほくでんエコエナジー(株))



温根別ダム
 (旭川開発建設部、てしおがわ土地改良区)



御料ダム
 (旭川開発建設部、名寄市)



砂防施設の整備
 (上川総合振興局)



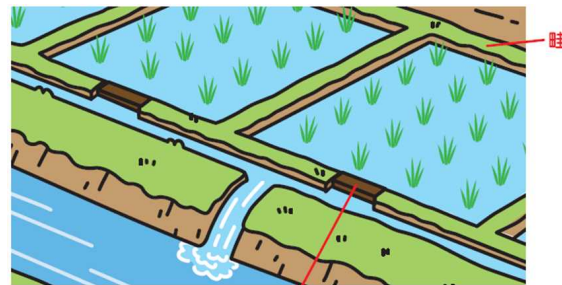
治山対策
 (上川北部森林管理署)



森林整備
 (上川北部森林管理署)



旧川等の保全活用
 (士別市、下川町、美深町、音威子府村、中川町)



水田の落ち口に堰板を設置し、水位を調節します
田んぼダム
 (流域全自治体)



治山対策
 (上川総合振興局)



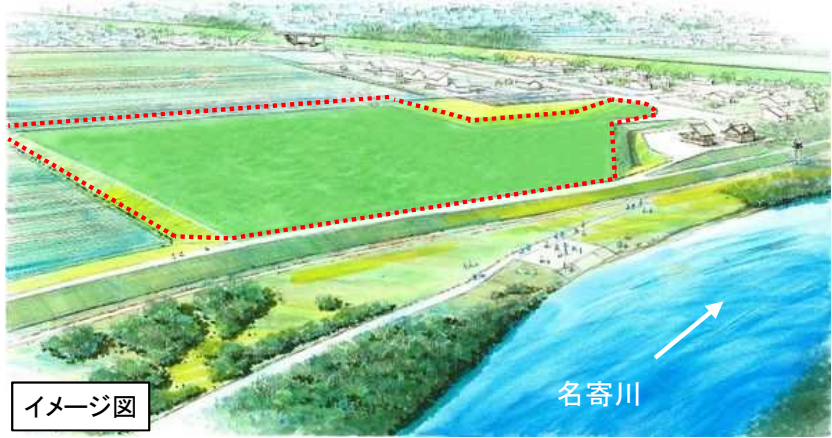
森林整備
 (上川総合振興局)

天塩川（上流）水系流域治水プロジェクト【参考資料】

～流路延長200kmを超える長大な天塩川の市街地を洪水から郷土を守る治水対策を推進～



掘削土を利用した
高台整備の検討
(名寄市)



名寄市の
整備事例

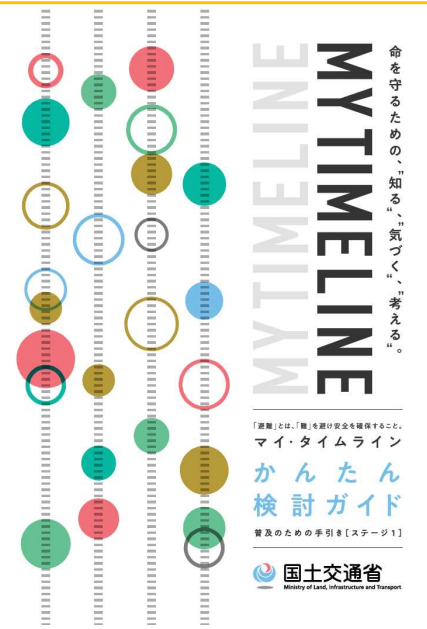
まるごとまちごとハザードマップ
(士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村)



避難確保計画作成の促進
(流域全自治体)



防災教育の徹底
(旭川開発建設部・上川総合振興局・流域全自治体)



マイ・タイムライン作成の促進(旭川開発建設部・流域全自治体)

